

住生活安定のための支援制度

市民の皆様、各種支援制度の情報を「地震災害対策広報」としてお届けしています。広報でも支援制度の概要をお知らせします。また、新たな支援制度が決まりしだいリーフレット形式で順次お知らせしていきます。

り災(被害)証明発行の申請

「り災(被害)証明」とは、地震や火災などで被害を受けたことを公的に証明するものです。

この証明は、生活再建支援制度や、各種手数料・使用料の減免、各種貸付金、融資(住宅金融支援機構(旧公庫)、商工融資等)の支援、保険等の支払いを受けるときに提出を求められることがあります。

内容は、「全壊」、「大規模半壊」、「半壊」、「一部損壊」と被害の程度を証明するものです。

手続がまだの方は、写真と印鑑を持って相談窓口で申請してください。

また、現在申請が多く、現地調査を行うから発行までに1週間〜2週間かかり、大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご了承ください。

※お問い合わせは

災害対策室 ☎53-1137



住宅応急修理支援制度

能登半島地震により「半壊以上」の被害を受けた住宅を、市が指定した業者に依頼し、50万円を限度に修理する制度です。

応急修理の内容

- 屋根、柱、床、外壁、基礎等の修理
- ドア、窓当の開口部の修理
- 上下水道、電気、ガス等の配管・配線修理

☆地震被害と直接関係のある修理のみが対象です。ただし、所得制限などがあります。

※お問い合わせは

災害対策室 ☎53-1137

諸証明発行手数料の減免

被害に遭われた方が、復興のために各種制度の申請を行うときに必要となる諸証明の発行手数料を免除します。

対象

市の被災相談コーナーで受付している、被災者生活再建支援制度及び商工会議所等の扱う資金融資制度の申請に必要な証明

- 住民票
- 印鑑証明書
- 税証明書(所得証明等)

中小企業者への金融支援

被災した企業の復旧・復興にかかるとる設備資金や運転資金の融資制度が創設されました。(石川県制度)

☆全壊・半壊の場合、利子・保証料が補助されます。

①復旧支援融資分(り災証明必要)

対象

復旧に係る設備資金と付帯運転資金

限度額 1億円(利率1.0%)

②復興支援融資分(認定書必要)

対象

地震による売上減少に伴う運転資金

限度額 8千万円(利率1.0%)

※詳しいお問い合わせ、その他の融資制度について

- 七尾商工会議所 ☎54-8888
- 能登鹿北商工会 ☎66-0001
- 産業政策課 ☎53-8423

震災ゴミの無料受入れ

受入期間 5月15日(火)までの毎日

受入場所

- 埋立てゴミ
- 中央埋立場(藤橋町)
- 燃えるゴミ

ななかりサイクルセンター(吉田町)

受入時間 9:00から16:00まで

※お問い合わせは

環境安全課 ☎53-8421

被災者生活再建支援制度

地震被害で半壊以上の被害に遭われた方に、生活必需品の購入や被災住宅の解体・修理及び立替などに要した費用について支援します。

対象

居住する住宅が「り災（被害）証明」において、全壊・大規模半壊・半壊となった世帯

対象となる経費

①生活関連経費

生活必需品（タンス、テレビ、冷蔵庫、照明器具など）の購入経費

②居住安定経費

住宅の解体・撤去・整地などにかかる経費など

③上乗せ経費

生活経費、居住経費のほか、住宅の建築・購入・補修等を対象とした県・市の単独分

これら支援制度は、住宅の被害程度、世帯の人数や年収、世帯主の年齢などの条件により、支給額（最大400万円）が違いますので、詳しくはご相談ください。

相談・申請窓口

市役所1階市民ロビー

※お問い合わせは

災害対策室 ☎53-11137

赤、黄、緑の張り紙は注意喚起の判定

震災直後市では、家屋の被害について「余震による2次災害」を防止するため、注意喚起を行うことを目的に「建物応急危険度判定」を行い、被害に応じて「赤」、「黄」、「緑」の紙を張ってきました。

この判定は、あくまで「危険度」を促すもので被害を認定するとか、証明するものではありません。

建物の全壊、半壊などの被害程度の認定は、「り災（被害）証明」として別に行われます。

※お問い合わせは

建築住宅課 ☎53-8429

地震に便乗した悪質商法にご注意ください

「地震被害の調査にきました。」と言って言葉たくみに修理を行い、高額な料金を請求したり、修理のしつこい勧誘をしたりする業者がいます。

その場ですぐに契約せずに、複数の業者から見積りをとるようにしましょう。

※ご連絡ください。

家屋の解体・撤去を行う際は、事前に「環境安全課」にご連絡ください。

☎53-8421

あたたかい励ましのメッセージが寄せられています。

(敬称略)

能登半島地震において、多大な被害を受けられた七尾市民の皆様は、心よりお見舞い申し上げます。

皆様のご心労はいかばかりかと存じますが、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

大相撲 栃乃洋 泰一関



七尾

3月25日の地震のとき能登有料道路の別所岳パーキングに待機していた中の一人です。警察、消防の方たち、また七尾市中島支所の方々に大変お世話になり、有難うございました。一時は、バスの中で一晩過ごすことも覚悟しましたが、早急な救出活動によりその日のうちに帰郷できましたことを心よりお礼申し上げます。

被害も大きく、今後の復旧に大変な時間と努力が必要だと思いますが、お身体に気を付けて早い復旧を願っています。

愛知県 S・J

20数年前から能登を第二の故郷として毎年訪れていますが、能登に地震が起きるなんて、天変地異想像もつきませんでした。

母が関東大震災に遭っており、ちょっとした揺れでも敏感になっていたのも、皆さんの精神的な後遺症が心配です。

家族がいれば助け合えますが、一人暮らしの高齢者の方の不安は大変なものがあると思うので、行政も地域の皆さんも一体となって助けてあげて欲しいです。一人暮らしの皆さん、私も一人暮らしなのでがんばってください。

人間おごって生きると自然が怒るのかもしれないね。謙虚に生きていきたいですね。 無名塾主宰 仲代 達矢